

乾田期の除草は、 スタムの「体系防除」で。

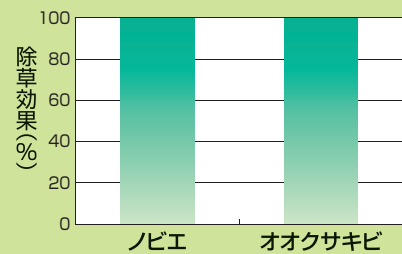
入水前、圃場によって 生えてくる雑草は違う。

◎乾田期の除草は、栽培に合わせた「体系防除」で行ってください。

■ 体系除草の例と公的試験結果

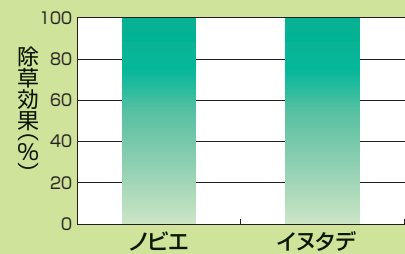
① 土壌処理除草剤

→スタム乳剤35(茎葉処理)



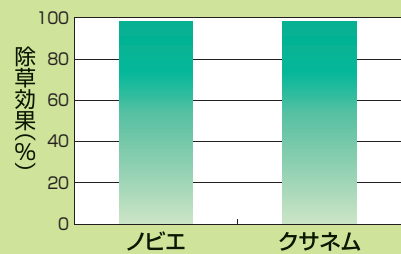
② 稲出芽前 茎葉処理除草剤

→スタム乳剤35(茎葉処理)



③ スタム乳剤35(茎葉処理)

→入水前 茎葉処理除草剤



■ 適用雑草と使用方法

本剤及び、その有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		使用方法	総使用回数*
			薬量	希釈水量		
直播水稻	一年生雑草	稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫90日前まで	550～1100ml/10a	50ℓ/10a	乾田・落水状態で 雑草茎葉散布 又は 全面散布	本剤 1回 プロバニル剤 1回

■ 効果・薬害等の注意

- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。
- 特定の農薬(混用可能が確認されているもの)を除いて原則として他の農薬との混用は行わないでください。
- 有機リン系およびカーバメート系殺虫剤との混用および近接散布は薬害を起こすので避けてください。
- 本剤は、雑草の生育初期に有効なので、ノビエ3葉期までに時期を失しないように散布してください。
- 雑草茎葉にかかるよう散布してください。
- 落水条件で散布する場合には、散布する前日までに落水し、まきむらのないように均一に散布してください。
- 散布後2日間は入水しないでください。また、入水後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 激しい降雨が予想される場合は使用をさけてください。
- 朝霧や降雨により葉がぬれている場合は使用をさけてください。
- 砂質土および漏水田(減水深2cm/日以上)では、薬害が発生するおそれがあるので使用しないでください。
- 稲の根が露出している場合は薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
- 本剤は土壌処理効果がないので、後処理剤を使用してください。
- 散布にあたっては、なるべく低圧で、風向きなどに注意し、薬液がイネの周辺の野菜など有用植物に飛散してかからないように十分注意してください。
- 本剤はその殺草特性から、いくさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、それらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分に注意してください。

れがあるので、それらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分に注意してください。

- 本剤処理後の田面水を他作物に灌水しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等の指導を受けることが望ましいです。
- 本剤は自動車や壁面などの塗装面に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないように注意してください。

■ 安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の担当を受けてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗顔・うがいをしてください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

■ 魚毒性等

- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2020年9月現在の登録内容に基づいています。

日産化学株式会社
東京都中央区日本橋二丁目5番1号
ホームページ <https://www.nissan-agro.net/>
お客様窓口 TEL.03-4463-8271 (9:00～17:30 土日祝日除く)
STA-EPR2A



乾田
直播水稻
向け



ノビエも! オオクサキビも! クサネムも! まとめて枯らす。

速効タイプの入水前茎葉処理除草剤

スタム 乳剤35

乾田直播で枯れ残ってしまいがちな ノビエも! オオクサキビも! クサネムも! スタムなら、まとめて枯らせます!

スタム乳剤は乾田直播水稻の入水前に使う、速効タイプの茎葉処理除草剤です。雑草の生育初期に使うことで、ノビエ、オオクサキビ、クサネムなどの問題雑草もしっかり枯らせます。そのため、圃場ごとに発生する雑草が違うからといって、薬剤を変える必要がありません。



ノビエ



オオクサキビ



クサネム

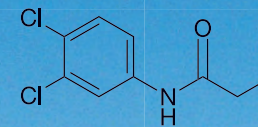
スタム乳剤35の特長

- ◎ 枯れ残りやすい「ノビエ」「オオクサキビ」「クサネム」もしっかり枯らします。
- ◎ 雑草の生育初期に使うことで、幅広い種類の雑草を枯らせます。
- ◎ 各種雑草に対して、速効的な効果を発揮します。
- ◎ 耐雨性の高い茎葉処理除草剤です。

物理化学性・安全性・作用機作

1. 物理化学的性状及び安全性

- (1) 商品名：スタム乳剤35
- (2) 有効成分：3,4-ジクロロプロピオンアニリド…35.0%
(一般名:プロパニル)



性状：淡黄色澄明可乳化油状液体

pH：6.03

比重：1.07

- (3) 毒性：普通物* ※劇毒物に該当しない物を指して言う通称

1) 人畜毒性(製剤)：急性経口；LD₅₀ ラット>5,000mg/kg
急性経皮；LD₅₀ ラット>2,000mg/kg

2) 魚毒性(製剤)：コイLC₅₀(96hr)；23mg/ℓ
オオミジンコEC₅₀(48hr)；10mg/ℓ

2. 作用機作

光合成阻害。

プロパニルのイネーヒエ間の選択性はそれぞれの植物が持つプロパニル加水分解酵素の分解能力の違いによる*。

*石塚雑草研究Vol.20(1975)



乾田
直播水稻
向け

速効タイプの入水前茎葉処理除草剤

スタム 乳剤35

農林水産省登録:第24302号
有効成分:プロパニル…35.0%

性状:淡黄色澄明可乳化油状液体
容量:5ℓ入

除草剤分類:5*

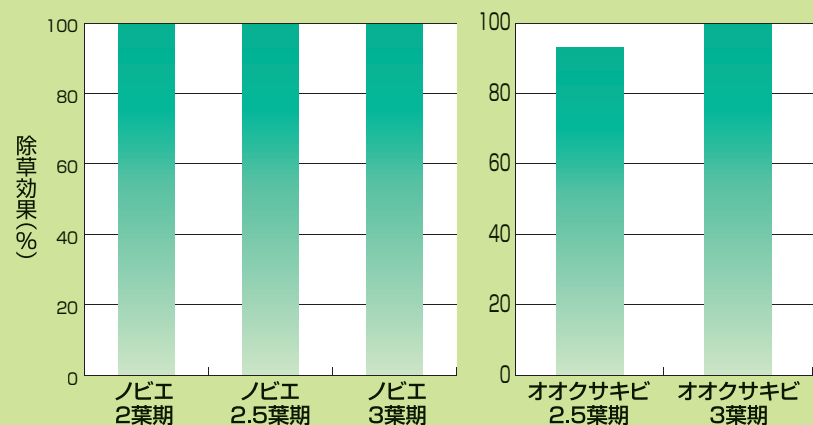
*HRAC(除草剤抵抗性対策委員会)の分類による。

枯れ残りやすい種類の雑草も、スタムならしっかり枯らせます!



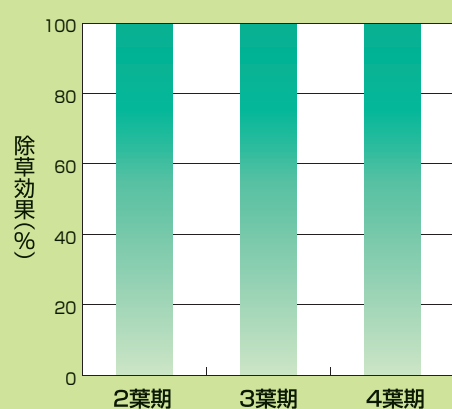
◎「ノビエ」、「オオクサキビ」等のイネ科雑草に優れた効果があります。

■ ノビエ・オオクサキビに対する効果



2015年 日産化学(株)生物科学研究所 温室試験
処理条件:畑地条件
薬量:1000mL/10a
草種(処理時葉齢):ノビエ(2、2.5、3葉期)、オオクサキビ(2.5、3葉期)
調査時期:処理23~26日後

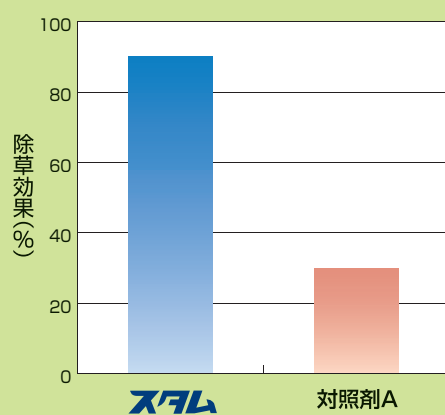
■ オオニワホコリに対する効果



2019年 保土谷UPL(株)つくば研究所 温室試験
処理条件:畑地条件
薬量:1000mL/10a
処理時葉齢:2、3、4葉期
調査時期:処理25~28日後

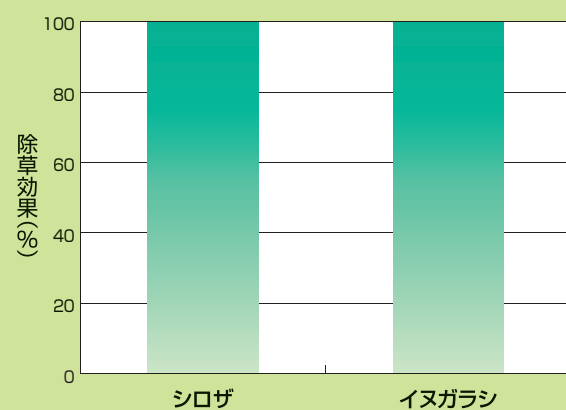
◎防除の難しい「クサネム」等の広葉雑草もしっかり枯らします。

■ クサネムに対する効果



2018年 日産化学(株)社内試験 岡山県岡山市圃場
処理条件:乾田期
薬量:スタム乳剤 800mL/10a、対照剤A 1,000mL/10a
処理時葉齢:草丈 ~ 10cm (~3.2葉期)
調査時期:処理28日後

■ シロザ・イヌガラシに対する効果



2014年 保土谷UPL(株)茨城県下妻市圃場
処理条件:乾田期
薬量:800mL/10a
草種(処理時葉齢):シロザ(4葉期)、イヌガラシ(5葉期)
調査時期:処理14日後

◎雑草の生育初期に使うことで、幅広い種類の雑草を枯らせます。

■ 葉齢限界 各種雑草の限界葉齢は以下の通りです。

雑草種	限界葉齢
イネ科雑草	
イヌビエ	3葉期
オオクサキビ	3葉期
オオニワホコリ	4葉期
アゼガヤ	4葉期
メヒシバ	4.5葉期
スズメノテッポウ	2葉期
広葉雑草	
クサネム	3葉期
ホソアオゲイトウ	3葉期
カヤツリグサ	3.5葉期
イヌタデ	3葉期
アメリカセンダングサ	3葉期
コセンダングサ	2葉期
シロザ	4葉期
ナズナ	5葉期
イヌガラシ	5葉期
コハコベ	4葉期
ノボロギク	2葉期
スベリヒユ	1葉期

2015、2018、2019年 保土谷UPL(株)/日産化学(株) 温室試験 薬量:1000~1100mL/10a
2014、2015年 保土谷UPL(株)圃場試験 薬量:800~1100mL/10a

スタム乳剤は、土壌処理剤や非選択性茎葉処理除草剤との体系で、雑草の生育に合わせて適期にご使用ください。

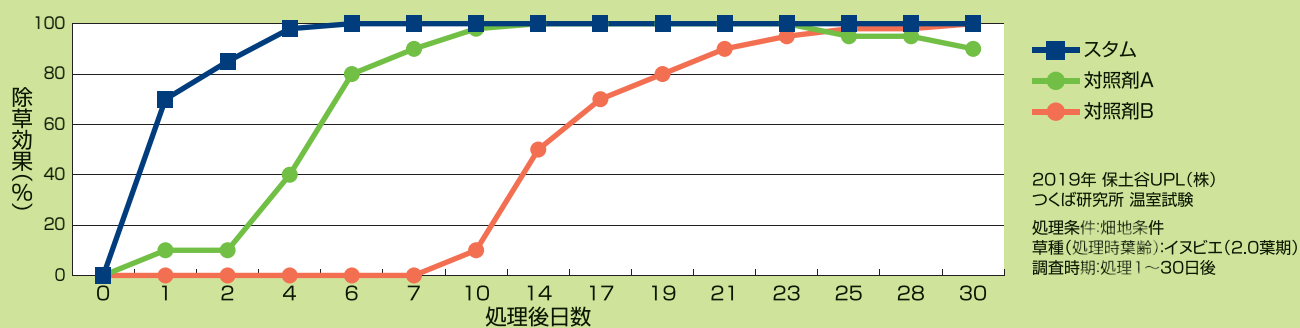
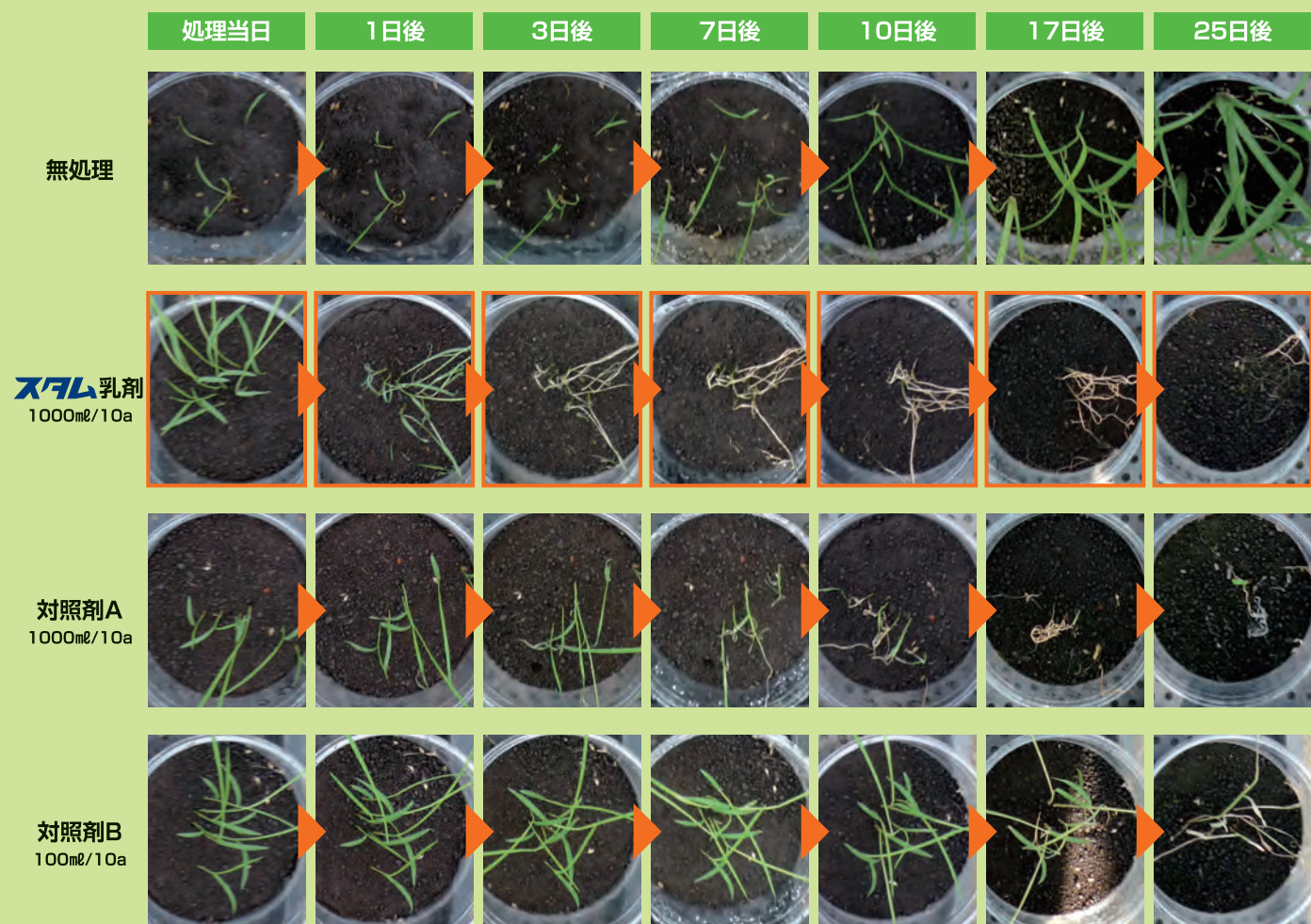
■ 使用時期 使用時期は、稲1葉期~ノビエ3葉期です。※土壌処理剤や非選択性茎葉処理除草剤との体系でご使用ください



雑草をすばやく枯らせるスタム! しかも、雨にも強い。

◎各種雑草に対して、速効的な効果を発揮します。

■ 殺草経過(イヌビエ) スタム乳剤は効果の発現が速いので、使用后安心いただけます。



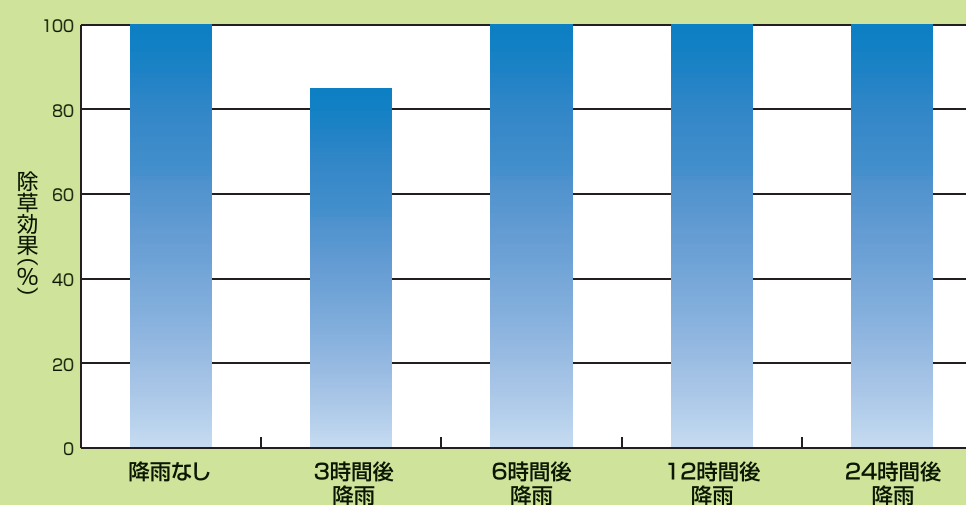
スタム乳剤を処理した雑草は、翌日には効果の発現が見られます。

■ 殺草経過



2018年 九州沖縄農研センター
処理条件:乾田期
薬量:1100ml/10a
草種(処理時葉齢):ノビエ(3葉期)
調査時期:処理翌日

◎耐雨性の高い茎葉処理除草剤です。



2019年 保土谷UPL(株)つくば研究所 温室試験
処理条件:畑地条件
薬量:1000ml/10a
降雨条件:10mm/h
草種(処理時葉齢):イヌビエ(2.8葉期)
調査時期:処理15日後

散布6時間後に雨が降っても効果の低下は見られませんでした。